

衆議院厚生労働委員会ニュース

【第198回国会】平成31年3月27日（水）、第5回の委員会が開かれました。

1 連合審査会開会申入れに関する件

- ・子ども・子育て支援法の一部を改正する法律案（内閣提出第15号）について、内閣委員会に連合審査会の開会を申し入れることに協議決定しました。

2 医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出第25号）

- ・根本厚生労働大臣、大口厚生労働副大臣、新谷厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者） 梶屋敬悟君（公明）、繁本護君（自民）、船橋利実君（自民）

（質疑者及び主な質疑事項）

梶屋敬悟君（公明）

- （1） 今後の社会保障改革に関して国民的な議論を行う場の必要性及び当該議論を厚生労働省が主導する必要性
- （2） 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施関係
 - ア 後期高齢者医療制度創設時の保険者である広域連合の役割と保健事業の位置付け及び当時の事業費
 - イ 平成28年度以降の高齢者の特性に応じた保健事業の実施状況
 - ウ 市町村が中心となって保健事業等を行う場合の広域連合及び都道府県のそれぞれの役割
 - エ 介護予防日常生活総合事業等についての全国的な取組状況
- （3） オンライン資格確認の導入関係
 - ア オンライン資格確認を導入する保険医療機関等の数等の見込み
 - イ システム改修等が求められる保険者のためにも保険医療機関等の取組を支援する必要性
 - ウ 医療情報化支援基金関係
 - a 基金の設置先
 - b 基金の総額のうちオンライン資格確認の導入のために使用される割合
 - c 基金の財源が不足する場合の対応

繁本護君（自民）

- （1） 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施関係
 - ア 保健事業と介護予防における口腔ケアの重要性
 - イ 壮年期から口腔機能の維持及び向上を図ることの重要性
 - ウ 特定健康診査に歯科健診を追加する必要性
 - エ 活躍が期待される医療専門職が十分に配置されるよう支援する必要性
- （2） 国民健康保険（国保）の資格管理の適正化関係
 - ア 国における国保の不適正利用の把握状況
 - イ 国が把握する国保の不適正利用の規模
 - ウ 顔写真付きの被保険者証に切り替える場合の費用及び期間
- （3） 医療保険レセプト情報等のデータベース（NDB）、介護保険レセプト情報等のデータベース（介護DB）等の連結解析関係
 - ア NDB及び介護DBそれぞれが果たすべき目標及び期待している成果等

- イ NDBと介護DBを連結解析することでもたらされる効果の具体例
 - ウ NDBと介護DBの連結解析の効用を積極的に周知する必要性
- (4) コスト及び業務負担の軽減に向けた診療報酬の審査支払機関における今後のA I の活用方策

船橋利実君（自民）

- (1) 医療分野における情報化を推進する本改正案の趣旨
- (2) マイナンバーカードを被保険者証として活用する意義及び個人情報の安全性の確保に関する仕組みを周知する必要性
- (3) オンライン資格確認の導入関係
 - ア 導入に要する保険者の費用及び事務の負担の増減
 - イ 支援策が関係者の意見を反映したものであることの確認
 - ウ マイナンバーカードの読み取り端末を国が配付する等の思い切った取組の必要性
 - エ オンライン資格確認の普及に向けた課題を解決していく必要性
 - オ マイナンバーカードの交付申請から取得までに要する期間の現状及び所要期間短縮に向けた取組方針
 - カ マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れへの対応策
- (4) NDB、介護DB等の連結解析関係
 - ア 提供される情報を利用できる研究機関等の範囲
 - イ 研究成果が社会に還元されるよう利用状況を毎年度公表する必要性
 - ウ 研究成果の海外流出等の懸念を踏まえて第三者提供の適否を審査することの困難性
- (5) 健康保険の被扶養者等の要件見直し関係
 - ア 被扶養者の要件に国内居住要件を追加する本改正案の趣旨
 - イ 日本国内で働く外国人の医療保険の適用状況及び今後も国籍要件は設けないことの確認
 - ウ 国内居住要件に一定の例外を設けることとしている基準の具体的内容